

就労移行支援事業所、就労継続支援A型・B型事業所における
在宅利用届出書

草津市長 様

	年	月	日
所在地			
事業所名			
代表者名			
事業所番号			

次の利用者にかかる在宅における支援体制について、以下のとおり届け出ます。

利用者	氏名		サービス 種別	☐ 就労移行支援
	住所			☐ 就労継続支援A型
	受給者番号			☐ 就労継続支援B型

<事業所の体制> (□に✓する。)

☐	1	運営規定において、在宅で実施する訓練内容及び支援内容を明記している。
☐	2	在宅で実施した訓練内容及び支援内容並びに訓練状況及び支援状況を指定権者または支給決定市町から求められた場合提出可能
☐	3	サービス等利用計画に在宅における支援が必要である旨が明記されている。
☐	4	個別支援計画に在宅でのサービス利用による支援目標、支援内容を明記する。
☐	5	個別支援計画のモニタリングの機会等で実施効果を定期的に評価し、見直しをする体制がある。

<確認事項> (記入後、□に✓する。)

☐	1	利用者(本人)が在宅訓練を希望する理由 ➡
☐	2	事業所が利用者(本人)にとって在宅訓練が必要と判断する理由 ➡
☐	3	在宅でのサービス利用による支援効果 ➡

要件	1	常在宅利用者が行う作業活動、訓練等のメニューを確保すること。 (具体的な作業内容、訓練のメニュー、提供方法を記入してください) ➡別紙2-2へ記入。
	2	1日2回の連絡、助言又は進捗状況の確認等の支援を行い、日報を作成すること。また、作業活動、訓練等の内容又は在宅利用者の希望等に応じ、1日2回を超えた対応を行うこと。 (具体的にどのように連絡、助言、確認等をされるか、方法や頻度等を記入してください) ➡
	3	緊急時の対応ができること。 (具体的な対応方法、体制等を記入してください) ➡
	4	在宅利用者が作業活動、訓練等を行う上で疑義が生じた際の照会等に対し、随時、訪問や連絡による必要な支援が提供できる体制を確保すること。 (具体的な対応方法、体制等を記入してください) ➡
	5	事業所職員による訪問、利用者の通所又は電話・パソコン等のICT機器の活用により、評価等(作業活動、訓練等)を一週間に1回は行うこと。 (具体的な日時及び方法を記入してください) ➡
	6	月の利用日数のうち1日は、事業所職員による訪問又は利用者の通所により、利用者の居宅又は事業所内において、訓練目標に対する達成度の評価等を行うこと。 (具体的な日時及び方法を記入してください) ➡

<特記事項>

- ・ この申出書は、在宅利用を行うことが決定した場合に速やかに草津市障害福祉課に提出してください。
- ・ 個別支援計画書(写し)は、速やかに、草津市障害福祉課に提出してください。
※支援内容の見直し等、個別支援計画の内容に変更が生じた場合は、随時提出してください。

<利用者確認欄>

上記の内容を確認しました。

利用者氏名